

2 多くの人々が集まる首都、東京

○日本の首都、東京

東京：日本の()であり、世界でも有数の大都市

→東京の中心部は23の特別区からなる

江戸城があった場所が皇居となる

国会議事堂や最高裁判所、中央官庁が集まる

日本銀行や大きな銀行の本店、東京証券取引所、大企業の本社などが集中

大学や専門学校、博物館や美術館などが多く立地

東京の中心部で働く人々：都内の住宅や神奈川・埼玉・千葉などから通勤

→千代田区などのオフィス街では、()より()がはるかに多い

※()とは、その地域に住む人口のこと。()とは、夜間人口に通勤や通学など昼間に移動する人口を足したり引いたりした人口のこと

<東京都の主な区における昼間人口と夜間人口の違い(2015)>

	夜間人口	昼間人口
千代田区	5.8 万人	85.3 万人
新宿区	33.3 万人	77.5 万人
練馬区	72.1 万人	60.5 万人

○世界都市、Tokyo

東京：世界各地から人や物・資金・情報が集まり、世界へ向けでも送り出される

金融や貿易、情報通信などの国際的活動でやり取り

各国の大使館や国際機関、外資系企業が集中

→政治・経済・文化などで世界の国々と結びつき、世界都市とよばれる

○交通網の中心となる東京

東京への通勤・通学：()から放射状に発達した鉄道網が役割を果たす

→複数の鉄道路線が乗り入れるターミナル駅は、都心と郊外を結ぶ交通の拠点

→特に新宿や渋谷、池袋などは()とよばれる

東京の交通網

新幹線や高速道路：東京を起点に、国内各地とつながる

航空路線：東京国際(羽田)空港が国内線の中心、成田国際空港とともに国際線も充実